

概 況

1. 事業所数	90事業所
2. 従業者数	2,564人
3. 製造品出荷額等	498億2,291万円
4. 現金給与総額	86億2,443万円
5. 原材料使用額等	266億3,508万円
6. 付加価値額（従業者29人以下事業所は粗付加価値額）	196億4,784万円

1 事業所数

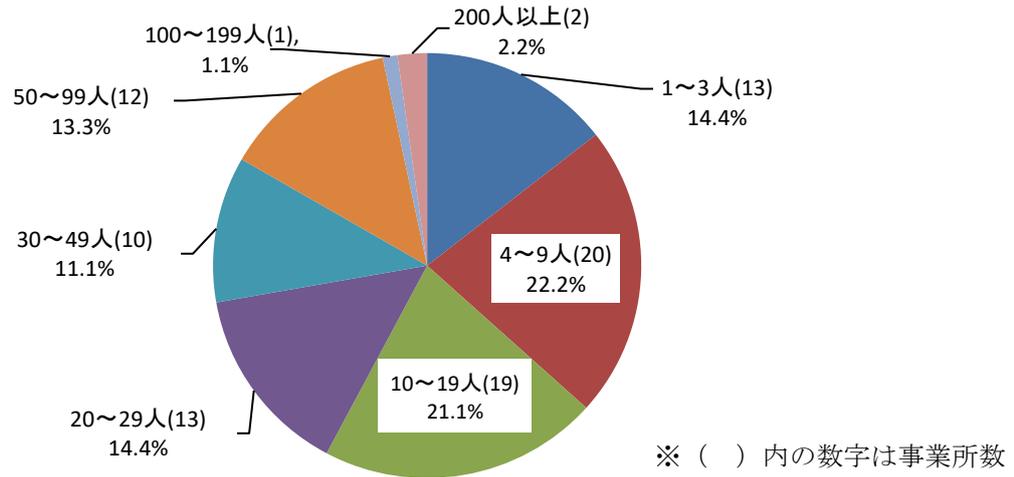
令和4年の事業所数は90事業所となっている。

(1) 従業者規模別

構成比をみると、4～9人規模事業所が最も多く、全体の22.2%（20事業所）を占めている。次いで10～19人規模事業所が21.1%（19事業所）などとなっており、29人以下の事業所で72.2%（65事業所）を占めている。

【付表1-1】

図1-1 従業者規模別事業所数の構成比

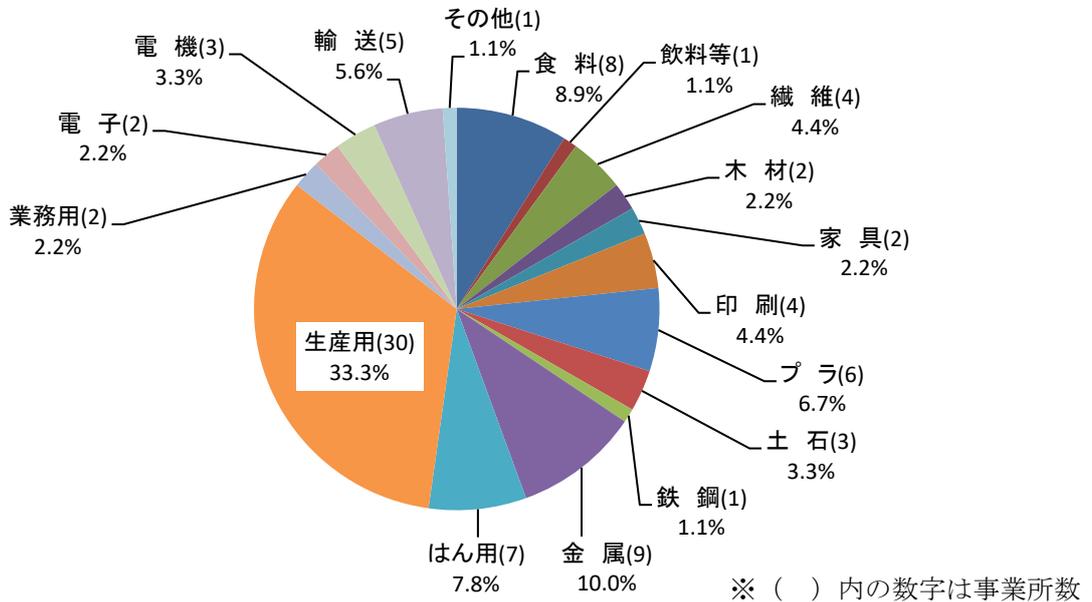


(2) 産業中分類別

構成比をみると、生産用機械が最も多く、全体の33.3%（30事業所）を占めている。次いで金属製品が10.0%（9事業所）などとなっている。

【付表1-2】

図1-2 産業中分類別事業所数の構成比



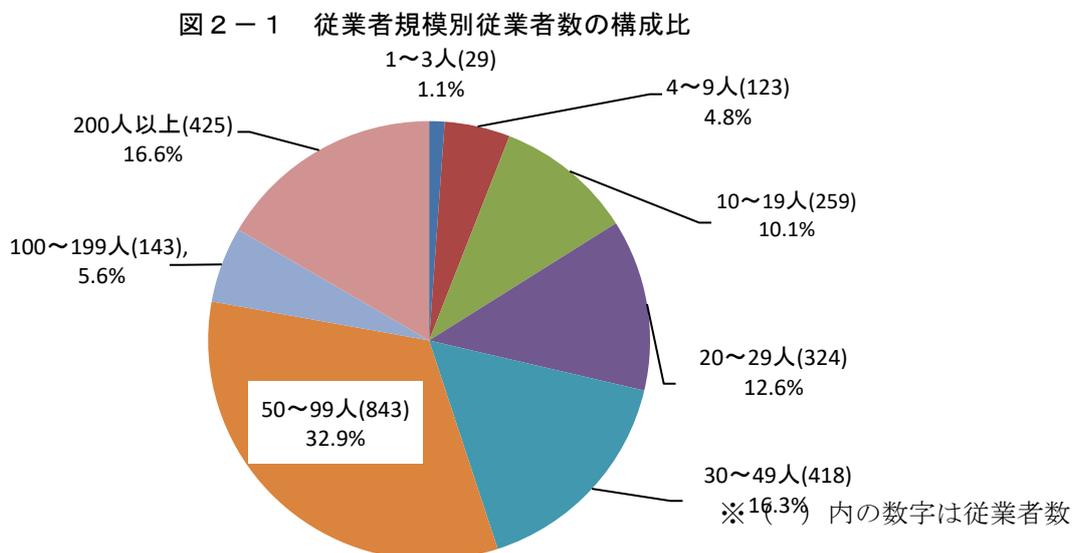
2 従業者数

令和4年の従業者数は2,564人となっている。

(1) 従業者規模別

構成比をみると、50～99人規模事業所が最も多く、全体の32.9%（843人）を占めている。

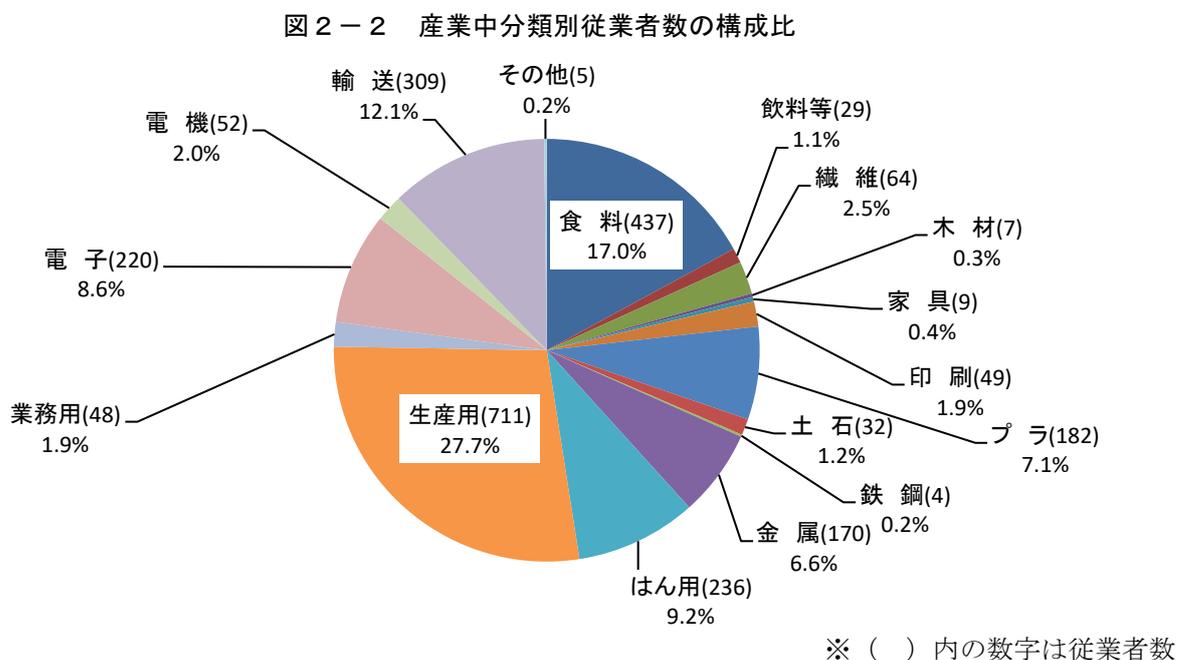
【付表1-1】



(2) 産業中分類別

構成比をみると、生産用機械が最も多く、全体の27.7%（711人）を占めている。次いで食料品が17.0%（437人）などとなっている。

【付表1-1】



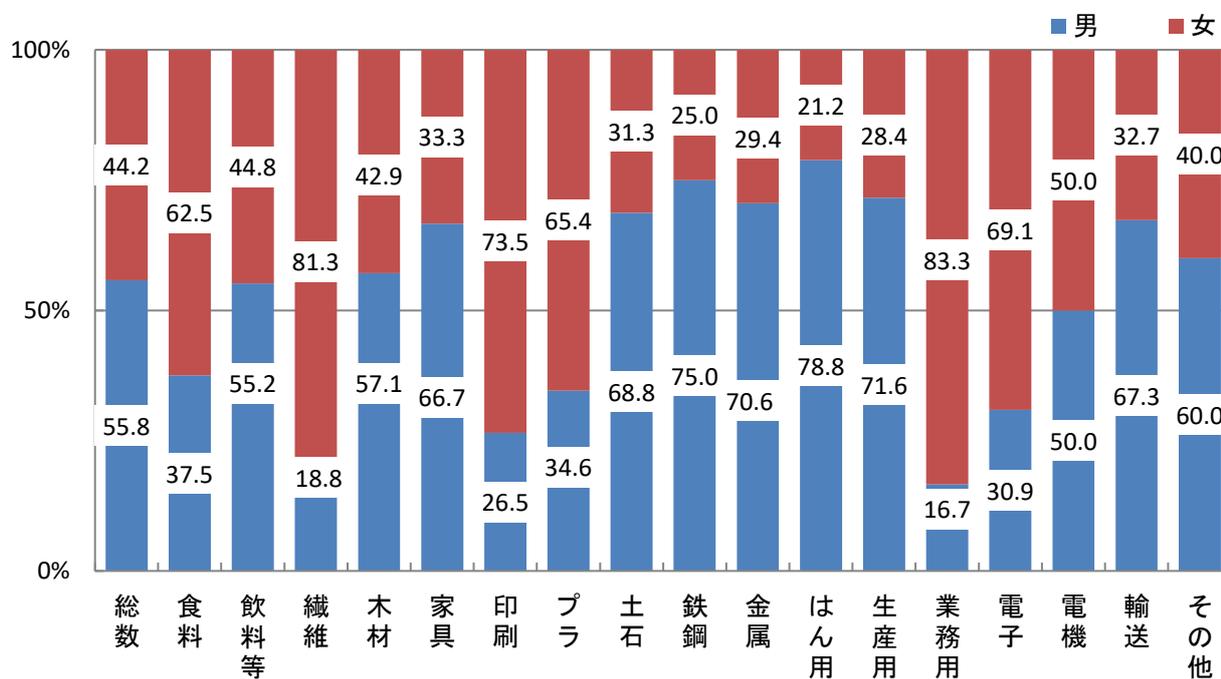
(3) 男女別

男女構成比は、男が 55.8%、女が 44.2%で、男の割合が上回った。

産業中分類別に男女構成比をみると、男の割合が高いのは、はん用機械（78.8%）、鉄鋼（75.0%）などで、女の割合が高いのは、業務用機械（83.3%）、繊維工業（81.3%）などであった。

【付表1-3】

図 2 - 3 産業中分類別男女別従業者数の構成比



3 製造品出荷額等

令和3年の製造品出荷額等は498億2,291万円となっている。

(1) 従業者規模別

構成比をみると、50～99人規模事業所が最も多く、全体の24.5%（122億2,942万円）を占めている。（秘匿数値を除く）

【付表2-1】

図3-1 従業者規模別 事業所数・従業者数・製造品出荷額等の構成比

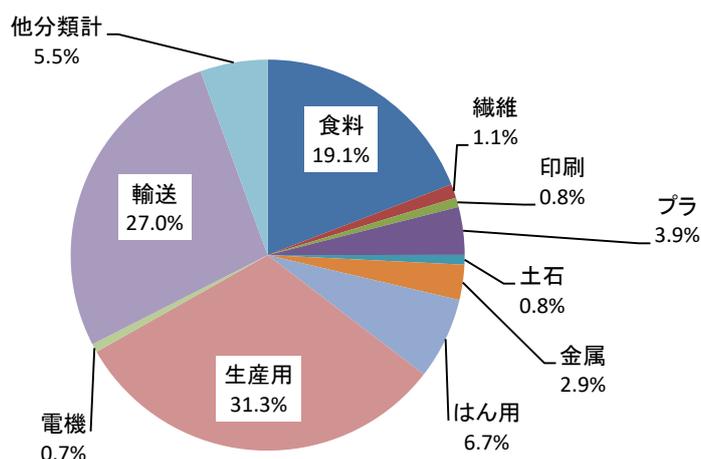


(2) 産業中分類別

構成比をみると、生産用機械が最も多く、全体の31.3%（156億788万円）を占めている。次いで輸送用機械が27.0%（134億5,374万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

【付表2-2】

図3-2 産業中分類別製造品出荷額等の構成比



4 現金給与総額

令和3年の現金給与総額は86億2,443万円となっている。

(1) 従業者規模別

構成比をみると、50～99人規模事業所が最も多く、32.7%（28億1,779万円）を占めている。次いで30～49人規模事業所が13.4%（11億5,148万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

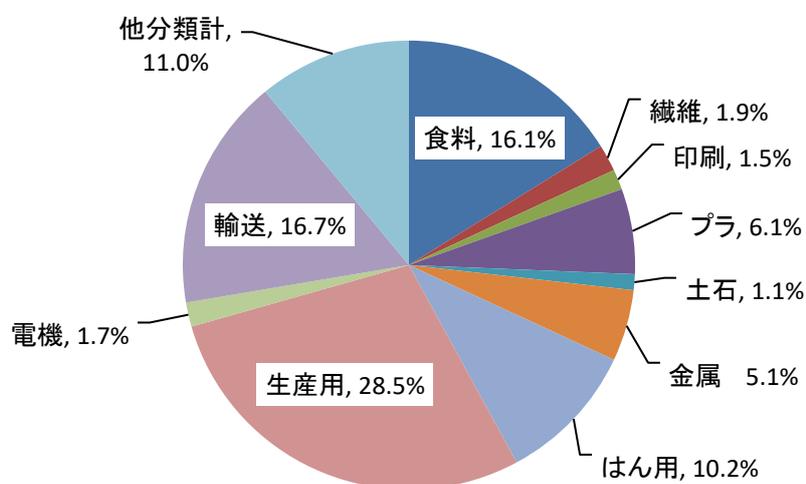
【付表2-1】

(2) 産業中分類別

構成比をみると、最も多いのは生産用機械で28.5%（24億5,662万円）、次いで輸送機械が16.7%（14億4,228万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

【付表2-2】

図4-1 産業中分類別現金給与総額の構成比



5 原材料使用額等

令和3年の原材料使用額等は266億3,508万円となっている。

(1) 従業者規模別

構成比をみると、50～99人規模事業所が最も多く、全体の23.4%（62億3,111万円）を占めている。次いで20～29人規模事業所が12.2%（32億3,728万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

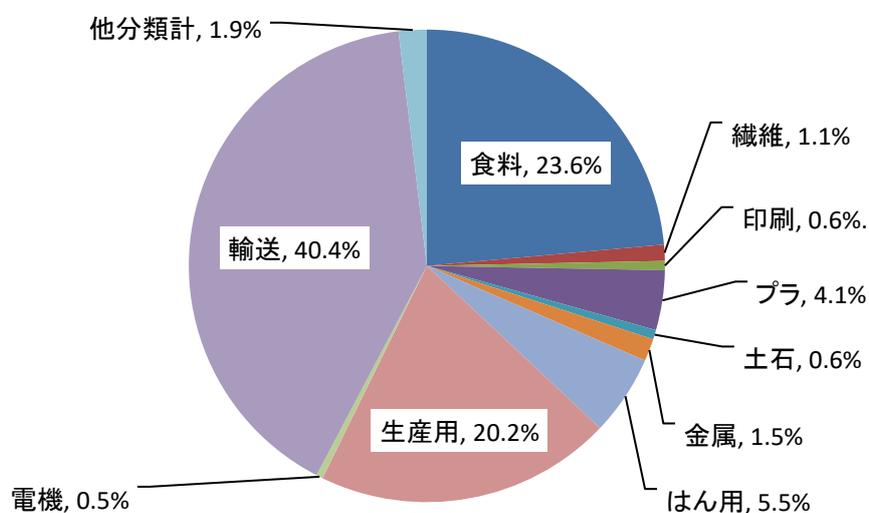
【付表3-1】

(2) 産業中分類別

構成比をみると、最も多いのは輸送用機械で40.4%（107億6,507万円）となっている。次いで食料品が23.6%（62億7,647万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

【付表3-2】

図5-1 産業中分類別原材料使用額等の構成比



6 付加価値額（従業者29人以下事業所は粗付加価値額）

令和3年の付加価値額は196億4,784万円となっている。

（1）従業者規模別

構成比をみると、20～29人規模事業所が最も多く、全体の35.2%（69億2,064万円）を占めている。次いで50～99人規模事業所が25.4%（50億18万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

【付表3-1】

（2）産業中分類別

構成比をみると、最も多いの生産用機械で46.3%（90億9,523万円）となっている。次いで食料品が13.0%（25億5,672万円）などとなっている。（秘匿数値を除く）

【付表3-2】

図6-1 産業中分類別付加価値額の構成比

